

講義コード	1090	科目区分	専門教育科目(専門共通科目)
(フリガナ)	キソギノウ(ゾウケイヒョウゲン)	(フリガナ)	イシカワ ショウイチ
授業科目名	基礎技能(造形表現)	担当教員名	石川 正一
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	1年次(前期)	履修形態	選択(保育士必修科目)
曜日/時限/講義室	月曜日 3限 造形演習室		
授業の方法	様々な技法に関する説明と実技を組み合わせて行います。	授業の方法 (詳細情報)	
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	幼児 表現 造形 技法		
授業概要・目的	保育のに必要な造形の知識や技能を習得させる。また、活動過程をとおして、造形活動の意義を理解させる。さらに、必要な材料や道具などに関する基本的な知識や技術を習得すること。		
到達度評価の評価項目	幼児期の造形活動の中で使われる様々な造形技法について知るとともに、適切な用具の使い方を身につける。また、それらの技法を使って、自らの造形表現の能力を高めること。		
授業計画			
第1回	オリエンテーション		
第2回	造形技法の理解と製作 I 水彩画を描く		
第3回	" マーブリングとデカルコマニー		
第4回	" スタンピングとステレン版画		
第5回	" フィンガーペインティングとたらし絵		
第6回	" コラージュ デザイン箱を作る		
第7回	" フロッタージュとスクラッチ		
第8回	" 墨絵を描く		
第9回	" 粘土で作る		
第10回	" コンテで描く		
第11回	" 草笛や竹笛を作る		
第12回	" 竹とんぼを作る		
第13回	" 鉛筆デッサンをする		
第14回	作品展を行う		
第15回	まとめ		
教科書・参考書等	随時紹介する。		
授業で使用する機器等			
予習・復習へのアドバイス	毎回、クロッキー帳に水彩で色面構成の練習をおこなう。授業の前に提出する。		
履修上の注意・受講条件等			
成績評価の基準等	授業態度、提出物により評価を行います。提出物は授業での製作物12点につき5点満点で評価します。また、授業外学習でのクロッキー帳について1回1点とします。		
メッセージ	造形することの楽しさを味わいましょう。		
オフィス・アワー	いつでも質問には応じます。		
その他	造形表現、技法、作る、材料、用具		